

## 近鉄におけるICOCAおよびICOCA定期券の発売について

近畿日本鉄道株式会社(以下、「近鉄」と)と西日本旅客鉄道株式会社(以下、「JR西日本」と)は、お互いの鉄道利用の利便性を向上し、一層の利用拡大を共に図る観点から、平成24年秋を目標に、近鉄によるICカード(ICOCA)およびIC定期券の発売と、近鉄・JR西日本によるIC連絡定期券のサービスを開始することを合意いたしました。

本サービスは、お客様の利便向上を進めることを目的に、スルッとKANSAI協議会とJR西日本が合意した「ICカード乗車券を活用した連携サービス」に基づくものです。

実施サービスの概要等は以下のとおりとなります。なお、サービスの詳細な内容につきましては、決定次第改めてお知らせいたします。

### 1. サービス開始時期

平成24年秋(予定)

### 2. 実施サービスの概要

#### (1) 近鉄によるICカード(ICOCA)の発売

発売箇所: 定期券発売箇所(ただし旅行会社への委託窓口を除く)

券種: 大人・小児

#### (2) 近鉄によるIC定期券(ICOCA定期券)の発売

発売箇所: 定期券発売箇所(ただし旅行会社への委託窓口を除く)

定期券の種類: 大人・小児、通勤定期券および通学定期券

(それぞれ1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月)

#### (3) 近鉄およびJR西日本による近鉄～JR西日本間のIC連絡定期券の発売

発売箇所: 近鉄およびJR西日本の対応するIC定期券発売箇所

定期券の種類: 同上

注) 「ICOCA」はJR西日本の登録商標です。

# 別紙1

● (Yellow circle) IC定期券利用可能エリア (予定)  
● (Red circle) ● (Blue circle) ICカード対応エリア



※志摩線、内部線、八王子線、生駒鋼索線、西信貴鋼索線を除く全線。  
志摩線の中之郷・志摩磯部・鵜方・賢島駅はIC定期券は利用対象外であるが、ICカードは利用可能。

ICOCA 券面イメージ

【ICOCA (定期券なし)】



【ICOCA (定期券あり)】



# 【参考】

平成21年12月15日  
西日本旅客鉄道株式会社  
スルッとKANSAI協議会

## ICカード乗車券を活用した新たな連携サービスについて

西日本旅客鉄道株式会社(以下、「JR西日本」)とスルッとKANSAI協議会(以下、「スルッとKANSAI」)は、公共交通利用の利便性を向上し、一層の利用拡大を共に図る観点から、ICカード乗車券を活用した新たな連携サービスの検討を開始し、その一つとしてIC連絡定期券サービスを導入することとなりました。

IC連携サービスの拡大により、便利でスムーズ、安心なサービスをより多くの方にご利用いただける機会が増えることとなります。ますます便利になるICカード乗車券のサービスにご期待ください。

概要につきましては、以下の内容をご覧ください。

### 1. お互いの仕組みを活かした連携サービスを検討します

JR西日本とスルッとKANSAIは、お客様に、より便利に公共交通をご利用いただくため、それぞれのICカードの仕組みを活用した幅広い連携について、検討を開始することといたしました。

今後は、JR西日本「ICOCA」のプリペイド機能・定期券機能、及びスルッとKANSAI「PiTaPa」のポストペイ機能等、お互いのシステムの便利なところを活用して、幅広いICカード連携サービスをお互いに協力の上、検討してまいります。

### 2. JR西日本とスルッとKANSAI 加盟社局との間でIC連絡定期券サービスを開始します

JR西日本とスルッとKANSAI 加盟社局が実施している連絡定期券サービスにおいて、準備の整った会社間でICOCA・PiTaPaによるIC連絡定期券サービスを導入してまいります。詳細につきましては当該会社より改めてお知らせいたします。

注1)「ICOCA」はJR西日本の登録商標です。

注2)「PiTaPa」は株式会社スルッとKANSAIの登録商標です。

注3)「連絡定期券」とは、異なる運輸機関をまたがってご利用になるお客様に対し、一枚で発売する定期券のことです。